

磐城春秋

號二十三第

行發 磐城 市平
社秋 町四石 縣高
八六番 八四番 木高
人副甲 副甲 木高
水 所 刷 印 平
所 (行發 週每)
【錢十五部一價定】

住宅建築の癩

土地問題の解決のみ 無反省な地主達

坪三圓—五圓と貸しこぶる

海外からの引揚者や復讐者又戦災者等は秋風の吹き初めると共に未嘗有の住宅難を來るべき冬に目撃し、深刻に悩まされてゐる。敗戦以來既に一年以上も経過してゐるにも拘らず住宅の復興は遅々として進捗しない。確かに若干の家は建築されてはゐるが、良く注意するとそれは或程度迄の資産を持つてゐる人々ばかりが建てた家ばかりである。要するに金が無いれば住むに家が無いのである。それで先記の人々は一体どうすればいいのか。家は何故建てないのか。眞の住宅建築の隘路はどこにあるのか。資材が無いのか。官僚のサボカ。労働者の不足か。土地が無いのか。住宅建築最大の癩は土地が無い事だ。三回にわたり戦災を受けた平市に於いては、空地があり乍ら土地が無いとは頗る不可解だと云ふだらう。然り不可解だ。土地を持つ人々が土地を貸さないので。平地方に於ける大地主と云へば四、五人位の地方財閥の名が我々の頭に直ちに浮んで來るだらう。現在の空地の殆どは彼等のものなのだ。食ふに困らない彼等がそれ等の土地を無償

で提供して呉れれば住宅難で苦しむ住宅を建築出来る。現在營團で建築する標準家屋の費用は坪當り千七百圓、十五坪二万五千五百圓。是を五年の年賦で買ふならば一年五千五百圓、十年年賦では半額の二千五百五拾圓となる。家賃だけでは頗る低廉になるは論を俟たない。然し是は土地無償の場合である。少くとも地代金が坪當り二十圓—三十圓であるならば營團でも家を建てられると云ふ。ところが坪當りの地代金三圓—五圓の相場でなければ貸し手がたがはずしては如何に營團で頭張つても採算がとれないと云ふ家は幾らでも建てられると云ふ。土地問題の解決さへつけば……住宅建築の爲の土地問題こそ焦眉の急を要して我々の眼前に死棘と雜草に覆はれて横たつてゐる。解決は誰によつて行はるべきか(中里)

みどりの商會

平市権現塚五一

連絡所 平市田町六八

磐城春秋社内
電話四八番

婦人の内職講習會

石城生活擁護同盟では四日夜大森氏宅に内職座談會を開いて樋口勤勞署長、山野邊市社會課長等と婦人の内職問題に就いて懇談し、近頃市社會課の主催で竹細工の講習會を開いて貰ふ事を申し合はせた

九月二十九日!

郡下音楽コンクール開催

主催 植田文化俱樂部
磐城春秋社

秋風天地を覆ひて颯々吹き五穀の豊穰を告げ知らせむとする秋、本社では過般來企畫立案中の磐城郡下第一回音楽コンクールを植田文化クラブとの共同主催で開催する事になつた。参加資格には制限なく音楽を愛好し音楽を研究する同好の士は皆つて参加されしむ事を希望する。受付開始は九月九日、同締切は九月二十二日。鑑賞方法は締切後豫選日時場所を通知し、主催者側審査員に依る第一次豫選通過者を以て九月二十九日午後一時より磐城高等女學校講堂にてコンクールを開催、主催者側審査員の合議に依り順位を決定する。コンクール参加希望者は申込書に参加料(金五圓)を添へ本社又は植田文化クラブ(植田町台町七船橋方)宛申込むこと。申込用紙は本

人物 往年の脱線教育家 櫻村清氏

安武教諭留任退却後、學校及監督局に異政を興せしめて、青年雄辯大會に堂々發言する等「櫻村の櫻村あり」として内外からその存在を認められてゐた。卒業と同時に武川第一校長に懸望され、常任幹事として活躍してつた。櫻村君は一寸見れば活字の塊、か、語を吐く見ると誰にも親しみをおぼえさせる何物かを持つてゐた。師範時代には相當の角もあつた。現在では相當の角もあつた。君は教壇もなかつた。君はかつて封鎖の束縛の多い教育界は

◎國鐵よ同胞よ

日蓮黨 新妻清一郎

「國鐵は絶対反對國民運動一黨國民主義國鐵運動隊隊長」日蓮黨新妻清一郎の演説は吹け十三時の警笛!同胞よ共に祈れ 祖國日本の船は何處に航し 今や我が船は離航を續けてゐる。離航か否か、それは民主日本再建への試練の嵐、平和日本!!人道の彼岸に達せん爲の離航だ。同胞よ十三時の警笛を吹け!いつまでも、如何に離航を續けるも、汝の弟妹を失業の苦海に投殺するを絶対に止めよ。汝の警笛を吹けよ!日本の船の離航を沈む世界に告ぐるも!同胞よ共に祈れ此の一分間! 齊三警笛吹鳴マテ岸!

要求は突破資金!

委員會開催

福島縣教育組合第五回委員會は今七日午後一時から八日正午にかけて、若女に於て開催される。出席者は正、副委員長、委員及執行委員約四十名で開議として(一)縣教育會對する組合の對策決定(二)縣教育會對する具體案の審議(三)東北地區教育組合聯合會の審議(四)東北地區教育組合聯合會の對策決定(五)その他があげられてなり、緊要に對する組合

スポーツニュース

第一回全日本軟式野球優勝大會は磐城が優勝し九月八、九日平工業學校球技場にて舉行される。出場チーム左の如し
平工業、常磐炭礦、水坑、常磐製作所、大日本炭礦、小名濱代表、好問代表、双葉代表、相馬代表以上の八チーム。優勝チームは十四、十五の兩日郡山に於ける縣選大會に出場

日本体育協會主催女子中等學校演進五種目(排球、籃球、陸上競技、卓球、庭球)選抜會は九月八日午前九時より磐城高等女學校球技場にて開催。尚縣選大會は九月二十二日郡山安積高女球技場にて開催



貝殼 追放

△時節柄製粉工場をやつてゐる者が一番儲けてゐるといふ噂がある。小麥粉一貫匁の間に百八十圓、小麥一升の値段が四十圓から五十圓に五割の増しを蒙り、買つて製粉所へ持つてゆくと金五圓也の加工料をふんだくられて渡される粉は一貫匁一寸だといふ。粉にすれば當然儲けが増加し、目方は鉄を入れば小麥と同量でなければならぬ。八月の市會で樋口小路が運配問題を陳情したため同區の營團配給所員が廿九日に配給を受けに行つた樋口小路の女の人達に樋口小路を添へたといふが市民は怒りがたふを忍んで樋口小路の不足品質の悪いの問題にしないで我慢してゐるのだ。小名濱のやうに市民から排撃を受けない中に反省する方が得策だらう。營團降天代議士ではないが「市民の忍耐にも限度がある」

△營團のパン配給と相違非難が多かつたが、そのせいで最近では餘程好くつたやうだ。製パン所では午前三時から仕事にかかつてその日に出來たパンはその日に配給するやうに手配してゐるといふことであるから古いパンを配給したとすると配給所せいである。また未だ引くといふのは古くなつたためではないか、イースト菌のためで焼き立ての暖いでも茶を引いて見ると少し一度評判が悪いといふことではないか、と追いつき(高木)

本社 新設電話四八番

◎九月一日開館
海外協會佑賢圖書館
力強き生活と
新しき文化の泉!!
御利用の方は電話券を
一枚五十圓(保證金)
申込場所 磐城春秋社
平日用品交換所

海外協會佑賢圖書館
平市城山六間門二〇

文 藝

投稿歓迎
可紙上匿名

面白いもんだね

吉野 美夫

面白いもんだね、君。
逃げた魚は大きいんだぞさ
だげさ。昔はさうだつたかも知
れんが、今ではネ、(聲をひそめ
て)大きい魚を逃がすんだぞさ
面白いもんだね、君。
「波る世間に鬼はなし」って云ふ
のさ「人を見たらドロロ」と思へ
「ツツ云ふのと一休どつちがホッ
ト」なんだい。
面白いもんだね、君。
「火の無い所に煙は立たない」事
になつてるんだが「全然火の付は
ありません」って云ふんだからネ

若き日

片川 園

遠く山峽の奥から、町の辻から
くり出す太鼓の音の
そとに心をよめる
今宵は雨に只獨り、妄想と詩作も
自在な晩だ
虫の音すだく中に、蝶と蝶と
月光の葉陰に明るく、青春の群が
りの上
嗚呼故郷の空よ、愛の遺跡
哀愁の霧らむとして、遠ざかり
遠ざかりては、焦心し何れも
り、川を渉り山へも這ひ登らむか
……月には早や錆びて山家の眼る失
念の秋の夜度か
彼も亦月に懸けては誓伏し、家に
在りては遠なる親の前
只哀咽の徒らにまた、きこる、
純情な愛の交響は……
今宵再度訪れ乱舞又乱舞……の
聲にとる如く螺旋型に響き来る太
鼓の音……
若き日の事をつづく

をりくりに

盛谷 久美子

過ぎしことすべてなつかしかりたりは争ひし友も良き人なりき
黒きもの廣葉の面につれ、明日か、ややく風吹くらし。
大波の白きよきよに似たる雲裏に高く風吹くらし。
ふりかへり己が歩みのあまりにまた、くしきに心むかし。
雨はれし青田の中の細道を歩まはし、子雲等は行く
通り雨一しきりして、そよ風に惹かたくなる、あぢさゐの花
待ちわびし友は来らずいたつきの窓より、燈をのぞき見る
子雲等の顔ひ絶えて、荷車の馬の眼細き街の午どき
疲れたる夜汽車を降りて雨けむる見知らぬ街の灯を見つめたり
扉外に金魚屋の荷は置きてあり雨はれし後の街の明るさ

佑賢圖書館の誕生 (二)

高木 稻水

海外書會の志賀君の畫方に依つ
て平市民待望の圖書館が故大和出
豊吉氏の蒐集した佑賢會舎の約一
万冊の蔵書を基礎として開館され
た。時初秋の候、讀書のシーズン
であり、食糧事情も五穀豊稔の聲
に國境に明るい感をおたへつつあ
る折柄、正に適時安堵といふ所
である。
平市に圖書館がほしいとの要求は
久しい以前から文化人の間に叫ば
れてなり、自分も文藝家足當時か
らこの問題をとりあげて来たので
あるが、微力實現を見るに到らな
かつた。平市に圖書館問題が起る度
に、話題に上つたのは三機文庫と佑
賢會舎の蔵書であつた。そして三
機文庫の方にその可能性がより多
いやうに喧嘩されて来た。しかし
故大和出豊吉氏は自分で圖書館の
必要を論じてつとに縣教育界雜誌
や磐城新聞に掲載して、相成程の
本を多く集めてくれた。だから圖書
館の型を備へたものとして、今回三
機文庫より先に開放されるに到つ
たことは決して偶然ではない。た
だ佑賢には明治、大正から昭和の
初期にかけてのものしかないので、
將來三機文庫を併合し、廣く諸家

兒童俳句抄 (二)

夏の朝いもの葉つばに水の玉
夏の夜星がきらきら光り出す
せせの木でじいじいじい蝉が鳴く
初 三
夏の花はつんつん一たんごん
金魚草庭に咲いてるひるまがり
夏の夜、螢、神へと、弟
朝顔がこつこつ笑ふ夏の朝
こぼろがこころくさくさ鳴く石の中
七夕や夜空に光る天の川
垣根越しとんぼとびかふ秋の聲
初 四
目の前に青山見えて稲田かな
稲のほの青々のびて夏ひでり
夏の日に照りつけられて山光る
竹の葉に夏の光がまはしてゐる
田草取る母さんよんでお遊ばし
庭面の明かるくなりし花火かな
初 五
夕立が晴れて大きく虹がでる
朝夕の涼しくなりて秋に入る
朝露をふんでさく馬草かり
朝露の夜や電線にさまるこがねむし
初 六
松崎 シゲ子
志賀 龍子
川崎 スミ子
岡部 操
鈴木 光
薄葉 萬里子
鈴木 萬里子
吉田 武彦
志賀 龍子
星野 逸子
小野 秋子
渡邊 金子
猪爪 悦子
吉田 美子
星野 逸子
鈴木 由理子
相田 テル子

就職案内

平働務署より
マ土工二十名 二十歳~四十歳
運勤 給一日十七圓~二十圓 大
至急 三幸建設株式會社 平本店
マ農夫一名 三十歳前後 二一反
畑二反半外山林若干 一人 二反耕
作出稼得々 永年勤務出来得々
住込給三百圓 江名町折戸字
折戸四一 吉田六左門 大至急
マ事務員一名 中卒以上 エシテ
女子事務員一 監査出來者 三十
歳前後 保身一名 中卒三十歳前
後 女中一名 國卒三十歳前後
大至急 日本水産小名濱工場
マ工員十名 二十歳以下 給膳
負 平市好間村赤井村下小川村
ヨリ運勤ノット 赤井村下小川村
運勤マモット 煉瓦製造所
マ農夫二名 三十五歳以下 京勞
働三機ヘル者 平市運勤 佐藤
治郎 運勤工務
マ事務員一名 十六歳~十八歳
國高卒 市一居住者 勤務時間七
時~五時 平市正月町 磐城自衛
隊工業株式會社

夏井川で撮影會

平高野研究會では八月(日)夏井
川堤防で撮影會を開催する。集合
時間及び場所は午前八時迄平市第
二國民學校校庭へ。會費拾圓

スポーティングのシーズンも後一息
斯んな時にスポーツ用品の店
が生まれたのです
だから、安く買いたいです
運動具マーク作製
ヤマカ
スポーツマン。シヨツブ
平市二丁目
TEL 六〇五

常磐線湯本町
常磐物産株式會社
平本店 資貨ツ
平資貨ツ
平資貨ツ
平資貨ツ
平資貨ツ
平資貨ツ

金成醫院
外科 内科
外科 内科
外科 内科
外科 内科
外科 内科
外科 内科

星製藥株式會社
福島工場
平市五丁目二八
電話 六六八
三五三

新星硝子工業株式會社
平市佃町
電話 七二四番

中央會館
平市南町平館四階

誠光堂時計店
時計 掛時計
時計 置き時計
時計 腕時計
時計 掛け時計
時計 置き時計
時計 腕時計

久野電機工業所
平市二丁目九番地
電話 平七二二番
振替東京二五〇番

小西食品店
平市銀座通り
電話 六二四番

平會館
平市三丁目
電話 六二四番

出張所新設御挨拶
今般當社に置きましては新に左記に出張所を設け
事務を分掌致す事になりましたよろしく本社同様
御引立の程伏して願ひ上げます
昭和二十一年九月

「少年の町」役場
鈴木 傳明
平市公會堂前
電話 六〇三番

磐城自動車工業株式會社
平市正月町
電話 三七〇番
四九〇番

茂木カメラ店
平市三丁目

化濃症に
タペシリン
軟膏
外交員募集
平市佃町或寄地(電話二九)
日本巴布製藥株式會社
工業株式會社
福島縣平出出張所
福島縣平出出張所
福島縣平出出張所